

市報



春日市

# かすか 9.1.61

健康と文化の  
公園都市

春日



(市民プールで  
はしゃぐ)



(市役所へ表敬訪問)



(空手の少年団員との交流)

ようこそ  
春日市へ !



(ドイツスタイルで歌と踊りを披露)

スポーツ少年団と同時交換で、西ドイツのスポーツ少年団（团长、フリッヂ・ギュンターさん他九人）が七月二十七日から八月一日まで春日市に滞在しました。  
団員は、春日市内の家庭に分かれて宿泊し、市民スポーツセンターなどで、市のスポーツ少年団（白水清幸本部長）との交流を深めた。春日市の受け入れは、今回で三回目になりますが、受け入れた家庭では、言葉がわからず身ぶり手ぶり、百面相よろしく、大変だったが、とても楽しかったとのことです。

# 長い老後をどう生きるか

人生80年時代をむかえて

長い老後をどう生きるか——“人生八十年”時代をむかえて、わたしたち一人ひとりが真剣に取り組まなければならない問題です。

日本人の平均寿命は大幅に延び、現在六十五歳の人の平均余

## 健康は自立自助の基本

人間であればだれしも、死ぬまで自立自助の精神で、つまり他人のお世話をならずにつきたいといふのが一つの目標であり、願いであると思います。

自立を確保するためには、まず健康であることが必要です。健康新しくは他人に頼るべきものではありません。自分自身の努力の成果として現われてくるもので、その意味でも健康は自立自助の基本といえます。



## 男の自立は

### まず家事から

男の自立——社会的には職業人として自立し、経済的にも家庭を

ところが、定年後の長い老後生活では、仕事よりも、日常生活と向き合うことが次第に多くなります。食事をはじめとする自分の身の回りのことが、それなりにできるかどうか——一人の人間としての自立が問われる時期でもあります。

そのためにはまず、奥さんと一緒に家事をやってみる——自立への挑戦を心がけていただきたいと

抱えて人並の生活を維持している人が、こと日常生活の面では奥さんにつかり依存している場合が少なくありません。家事や近隣社会の付き合いはことごとく“女房任せ”で、自分は“仕事人間”を決めこんでいるのです。これは、一人の人間として自立しているとは言えません。生活者としての存在感が希薄なのです。

## コミュニティづくりの

### 先頭に立とう

定年などで第一線の職業生活から退いたにしても、それは決して社会そのものから引退したわけではありません。

## 行政が

### 肩代わりできない面

女性の自立は社会的なものです。が、男の場合は、自分自身の自立の問題であり、ひいては老後をどう生きるかにつながる大事な問題なのです。

## コミュニティづくりを

### 担う

命（あと平均して何年の余命があるか）は男性で約十六年、女性で十九年です。いまや“余生”というような人生五十年時代に、つぶられた考え方や生き方は、大きな見直しを迫られています。

命（あと平均して何年の余命があるか）は男性で約十六年、女性で十九年です。いまや“余生”というような人生五十年時代に、つぶられた考え方や生き方は、大きな見直しを迫られています。

はあります。これまでに培つてきました豊かな知識と経験を、広く社会のために役立てていただきたいのです。

いま、コミュニティの復権が呼ばれてています。行政サービスがより充実し、いづらキメ細かな施策が展開されようになつても、行政が肩代わりできない面があります。人間的つながりによる連帯感の共有、

情緒的な心の安定、孤独をいやしてくれる仲間意識、生きる気持ちの張り……などで、これらはすべてコミュニケーションの活性化によって生まれます。

地域に長く住み、しかも十分な余暇があり、豊かな社会的経験をもつ人が遅っています。

これらの条件を最もよく満たしているのが、ほかならぬお年寄りの皆さんです。大いに地域社会活動に取り組んでいただきたいと思います。そうすることが一方では自分自信の生きがいの創造にもつながります。

お年寄りの豊かな知識と経験が十分に生かされないのは、大きな社会的損失です。

コミュニティづくりの中心的な役割は自分たちが担う——そういう自覚をお年寄りの皆さんにぜひもつていただきたいと思います。



シルバー人材センターは、前身である高齢者事業団の発足から数えて、4年目を迎えました。お年寄りの生きがい対策として発足した同センターも、会員が270人に増え、いろいろな作業を通じて健康な体を保ち、そして社会に貢献しているという気持ちで、はつらつと仕事にはげんでいます。

市民の皆さんからお受けした仕事も、発足当初の236件にくらべ、60年には898件と当初の4倍近くになり、今年も

あなたも  
シルバー会員に  
なりませんか!!

健康な体で働きそして生きがいを見出しつつ、地域社会に貢献しようと発足した高齢者事業団は、さらにシルバー人材センターとして発展してきました。

センターでは、お年寄りに適した仕事の開拓や施設の管

順調に増えています。

お年寄りに生きがいを与え、健康で長生きしていただきたくために、どしどしご利用ください。

理、樹木のせん定、清掃、家事の手伝いなど、お年寄りにふきわしい仕事を通じて社会に参加する機会を作り、働く機会の確保と活力ある地域社会づくりをめざして、活動を続けています。

おかげさまで会員も発足当初の183人から現在の270人に増え、会員の皆さんも生き生きと仕事にはげんでいます。

60歳以上の健康な人、あなたもシルバー人材センターの会員になりませんか。

当時は、夏休み前ということもあって、小・中学生をおもちゃのお母さんたちが多く、人工呼吸や心臓マッサージなどの話題に耳を傾けてありました。

春日市シルバー

人材センター  
(50) 113-1



## 空気もれてませんか?

夏休み前の7月13日に、小倉東区(宮崎康夫区長)の公民館で、教急処置法などの講習会が開かれました。

この講習会は、春日大野城消防本部が毎年行っているものです。

当時は、夏休み前ということもあって、小・中学生をおもちゃのお母さんたちが多く、人工呼吸や心臓マッサージなどの話題に耳を傾けてありました。



## ナイスレシーブ!



子ども会対抗バレーボール大会結果

(8月10日 市民スポーツセンター)

男 子	松ヶ丘	女 子	上白水西
優 勝	千歳町	小倉大谷	小倉東
準 勝	第3位	若葉台西	

春日風土記

88

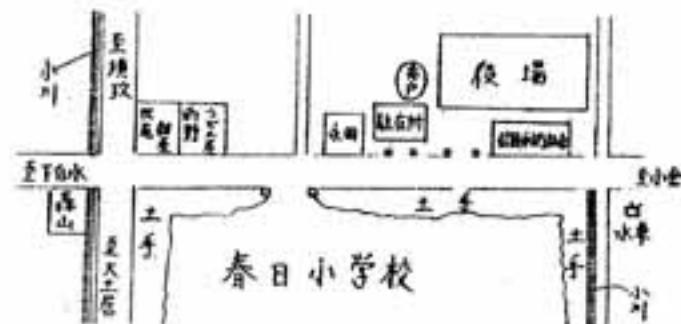
下白水の杜①

春日村の銀座

昨年、あるお年寄りの方から次のような話を聞きました。昇町には役場、小学校、駐在所、信用組合、そしてうどん屋、荒物屋（家庭用品店）、鍛屋（染物屋）があり、これらを中心に入々の往来も多かつたようだ。「まるで銀座のごとある」と言わわれています。

そこで、これらはいつ頃創設されたかを調べてみました。まず春日市の前身春日村は明治22年に5か村（上白水・下白水・春日・小倉・須玖）合併で誕生しました。

役場は下白水字昇町にあり、初代村長は高野逸磨氏で、自宅も春日小学校のふじ棚のあるところにあり、「高野さん屋敷」と呼ばれていました。



月に春日尋常小学校が発足し、初代校長は吉田正視先生でした。（当時的人口2400人）駐在所は、明治21年8月24日巡回駐在所を下白水に置くと記録にあるだけで、初代の駐在さんの名前は残念ながらわかりません。戦後、自治体警察を経て県警制度（昭和29年）となり、それ以前の書類は本署（筑紫野署）にもありませんでした。派出所になつ

たのは昭和43年7月です。

次に農協は創設当時（大正12年）は役場のそばにあつたそうです。その当時は通称「信用組合」で貯金や融資をあつかう唯一の金融機関でした。

その他いろいろ売つておられたのが、大正元年に煙草だけを残して他のやめられたそうですね。

最後に的野うどん屋は「うどんそば」だけで、明治40年ごろは一杯2銭とかで、この付近にお勤めの人々に売つておられたのでしょうか。

その後、昭和6年に農業会とかわり、戦後22年農業協同組合（略称農協）となりました。初代組合長は大村重郎氏でした。

森山荒物店は明治35年に開店され、学用品や酒、煙草、

郷土史研究会 大矢部尚一



サラリーマンの奥さん  
お忘れではありますか！



4月からスタートした新国民年金では、厚生年金（または共済年金）加入のサラリーマンに扶養されている奥さん（20歳から60歳まで）は、第3号被保険者として国民年金に加入することになりました。この第3号被保険者は、自分で保険料を納めなくてはなりません。ためには市役所の年金係に届け出て、第3号被保険者の確認を受けなければなりません。まだ手続きをしていない奥さんは、今すぐ手続きをしてください。

届け出に必要なもの  
○印かん ○国民年金手帳  
（加入したことのある人）  
○健康保険証 ○夫の厚生年金手帳または被保険者証  
(国保年金課)

救急活動は  
みんなの命を守ります



9月9日は「救急の日」です

福岡県では、市町村・消防署・医師会および関係医療機関の協力をえて、時・場所を選ばない事故や病気に対してすぐに万全な対応ができる救急医療体制の整備が進められています。

軽症患者の治療を行う第1次から、重症患者や危篤状態などの救急患者を受け入れる

第3次までの医療施設体制と、コンピューターを利用して救急患者に適切な医療機関を紹介する「救急医療情報センター」の設置などです。今後、さらに救急医療体制の充実が期待されますが、私たちも次のことを心がけましょう。

- ① 日ごろから自分の健康は自分で守りましょう
- ② 正しい応急手当の知識身につけましょう
- ③ ホームドクター（かかりつけの医師）をもちましょう
- ④ 休日・夜間の急病は落

ち着いて、まずホームドクターに相談しましょう。  
⑤ 休日の当番医はあらかじめ確かめておきましょう。  
⑥ 急病以外は診療時間内に受診しましょう。  
⑦ 救急車を安易に利用することは避けましょう。

春日・大野消防署での昨年の救急車出勤件数は1991件、搬送患者は1878人で、そのうち100件は患者搬送を必要としない出勤でした。

※ 救急医療情報センター  
☎ (07) 0099

健診内容 胃透視・眼底検査  
・血液検査・心電図・子宮がん検査など

費用 2万60円（個人負担  
は1万円）

申込方法 往復はがきに住所  
・氏名・年齢と希望日を記入して、春日市大字下  
記入して、春日市大字下  
で申し込む。

対象者 市内に住んでいる35歳から65歳までの人が、職場などで受けれる機会の

募集人員 100人（5班編成）

※ 中し込み多数の場合は  
抽選で決めます。  
※ 専用バスで送迎します。

## 一日人間ドック始めました

市では、健康づくり事業のひとつとして「一日人間ドック」を始めます。

健康は、家庭サービスの基

本です。  
お父さん、お母さん、健康チエックのため人間ドックにおいでください。

期日 □ 9月26日(金) □ 10月3日(木)  
□ 10月4日(金) □ 10月5日(土)  
□ 10月13日(日)

時間 午前8時30分集合  
午後5時解散予定

場所 聖マリア国際保健センター  
(久留米市)

※ 費用の減免はありません  
※ 記入して、春日市大字下  
で申し込む。

締め切り 9月17日(木)必着

※ 専用バスで送迎します。

## 冒険丸9月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
休館日		2	3	4	5	一輪車教室 冒険ワカツ
アマチュア 熱練教室 B	休館日	8	9	10	母と子の遊び	11 12 13 冒険丸 ギネス
アマチュア 熱練教室 A	祝日 休館日	15	振替 休館日	安全 点検日	母と子の遊び (お絵かき)	19 20 21 冒険ワカツ 熱練ワカツ
楽しい園芸 のつどい (休館日)	休館日	22	23	24	母と子の遊び	25 26 27 ミニバー 熱練ワカツ
熱練 ワカツ	休館日					

### ☆ 冒険丸ギネス

冒険丸に「ギネス」が登場。種目は、ローラースケート・一輪車のタイムトライアル、ケン玉つるかめ、大なわとび、リンボーダンス、そして「あした天気にな~れ」?です。あなたも得意な種目で新記録に挑戦してみませんか!

### ☆ 一輪車教室

専門講師が正しい乗り方を指導。もう乗れる人には、もっと上手なテクニックを。14時~16時。30名

### ☆ 忘れもの

持ち主の名前のないものばかり。新しく買う前に一度見にきませんか?

申請できる人は、終戦前から引き続き日本に在留している朝鮮半島・台湾出身の人たちと、その直系の子孫として日本で生まれ引き続き在留している人たちです。

永住許可の申請をすれば永住が許可されます。

まだ申請していない人は、近くの入国管理局へ申請してください。郵送による申請もできます。手数料は不要です。詳しくは、福岡入国管理局へお問い合わせください。

春日市弓友会では、今年度  
2回目の弓道教室を開きます。  
**期間** 9月24日～10月29日  
**毎週水・金曜日 午後6時30分～8時30分**

弓を  
引いてみませんか？

選舉人名簿

弓道具 無料で貸します。  
募集人員 20人  
締め切り 9月20日  
申込先 市民スポーツセンタ

### 特例永住許可申請は

—申請期限61年12月31日—  
**おすすめですか！**



## でんわ

○市役所・教育委員会	501-1131
○市役所東支所	581-1257
○スポーツセンター	571-3234
○老人福祉センター (ナギの木苑)	595-0513
○児童センター	573-2431
○文化会館	501-5005
○中央公民館 (健康管理センター)	581-1211
○春日郡河川水道企業団	571-7001
○春日大野消防署	571-1191
○シティ情報かすが	501-3355
○サングベヒュン	582-2830

**対象** フセントリー  
市民および春日市への  
通勤・通学者で高校生  
以上の人  
**受講料** 無料（ただし、スボ  
ーツ傷害保険料1040

① 暦和41年9月2日まで

選挙人名簿の定期登録を行  
い、その名簿を概観します。

総覽します

弓道具 無料で貸します。  
募集人員 20人  
締め切り 9月20日  
申込先 市民スポーツセンター  
内 社会体育課

② 昭和41年7月8日から  
同41年9月2日までに生  
まれた人で、同61年3月  
20日までに転入届をし、  
今年の9月1日まで住ん  
でいる人。

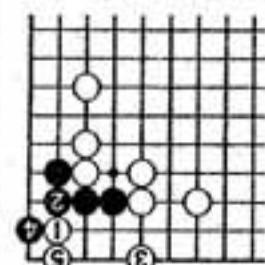
郵便外務職員募集

## さあやか君

西村 宗



5月3日  
「ふるさと祭り」第3回  
5月5日  
「ふるさと祭り」第4回  
5月7日  
「ふるさと祭り」第5回  
5月9日  
「ふるさと祭り」第6回  
5月11日  
「ふるさと祭り」第7回  
5月13日  
「ふるさと祭り」第8回  
5月15日  
「ふるさと祭り」第9回  
5月17日  
「ふるさと祭り」第10回  
5月19日  
「ふるさと祭り」第11回  
5月21日  
「ふるさと祭り」第12回  
5月23日  
「ふるさと祭り」第13回  
5月25日  
「ふるさと祭り」第14回  
5月27日  
「ふるさと祭り」第15回  
5月29日  
「ふるさと祭り」第16回  
5月31日  
「ふるさと祭り」第17回

あなたも  
博士になれます

(奥さま防災博士募集)

日本損害保険協会では、全  
国の主婦を対象に、奥さま防  
災博士の募集を行います。この奥さま防災博士とは、  
日々、地域防災運動に熱意  
をもって取り組んでおられる  
人、地域防災に関する優れた  
活動実績がある人など、防災  
意識の高い主婦の中から、特  
に優秀と認められた人に、当  
協会が贈りする名称です。当協会では奥さま防災博士  
に対して、印刷物などによる  
防災に関する情報の提供や、  
地域防災活動に利用いただく  
ボーラン・手帳などの提供  
を継続的に行ってています。応募方法 家庭や地域の防災  
についてのレポート(40字  
詰め原稿用紙2~3枚程度)と応募用紙を左記へ送って  
ください。テーマは自由。応募用紙は、はがきまたは  
電話で請求してください。〒101 東京都千代田区神田  
淡路町2の9 日本損害保  
険協会 奥さま防災博士候  
発表 11月下旬

● 03(25) 1211

市職業者追悼式の  
お知らせ

講習日 9月25日(火)

午後1時から

場所 筑紫野警察署 会議室

対象者 61年12月までに講習

しますので、遺族および関係  
者は、ぜひご出席ください。  
修了証明書の有効期限が  
切れると、再登録が必要です。

手数料 1500円

(印鑑持参のこと)

受講手続き 写真1枚をそろえ

問い合わせ先 市福祉課 福祉労働係

問い合わせ先 保安係 (25) 3131

車での来署はご遠慮下さい。  
駐車場がありませんのでで9月17日までに筑紫野  
警察署保安係に申し込む。  
問合せ先 筑紫野警察署  
☎ (25) 3131主催 県福岡労働局事務所  
☎ (25) 25338

休日・夜間当番医

春日大野消防署  
☎ (25) 1191  
緊急医療情報センター  
☎ (25) 0099

9月の水道修理当番店

筑紫野市中央公民館  
☎ (25) 0386春日那珂川水道企業団へ。  
☎ (25) 7001

宅地内漏水修理は

筑紫野市

日時 9月10日・10月8日

夜

☎ (25) 6155

場所 筑紫野市中央公民館

内

ト・婦人問題、生活資金  
貸付制度、労使間のもめ  
こと、など。その他の漏水修理などは、  
春日那珂川水道企業団へ。  
☎ (25) 7001



市の人口	
総人口	77,350人
男	38,522人
女	38,828人
前月比	+ 110人
前年同月比	+ 1,890人
世帯数	26,210世帯 (8月1日現在)

### 今月は納期です

固定資産税………第3期  
都市計画税………第3期  
国民健康保険税………第4期  
国民年金保険料………9月分  
保育所保護者負担金………9月分  
下水道受益者負担金………第3期

の時期でもあります。秋口には、夏の間の疲れがどうぞ少しずつ涼しくなります。秋口に病気を起すことがあります。夏バテが引き金になります。

### 散歩道

みでます。(高) 吸いすぎタバコの取りすぎで少々(高) であります。この問題の



1(月)	結核検診・一般健康診査 9:30~10:30, 13:30~15:00 (天神山小学校)
2(火)	結核検診・一般健康診査 9:30~10:30, 13:30~15:00 (松ヶ丘集会所)
3(水)	結核検診・一般健康診査 9:30~10:30, 13:30~15:00 (春日南小学校)
4(木)	風しん予防接種 14:00~14:30 (春日中) 風しん予防接種 14:00~14:30 (春日東中)
5(金)	母子健康手帳交付 9:15~9:30 (健康管理センター) 不用犬引き取り 妊婦教室(1回目) 13:30~15:30 (健康管理センター) 9:40まで (衛生課)
6(土)	
7(日)	第5回筑紫地区親善野球大会 第6回市長杯バドミントン大会
8(月)	健康相談 受付 14:00~14:30 (光町公民館)
9(火)	1歳6ヶ月児健診 13:00~14:50 (文化会館) 昭和60年2月生まれ対象
10(水)	乳がん自己検診法学習会 10:00~12:00 (下白水公民館) 風しん予防接種 九州大学公開講座 13:30~16:00 (勤労青少年ホーム) 14:00~14:30 (春日南中)
11(木)	風しん予防接種 14:00~14:30 (春日西中) 不用犬引き取り 9:40まで (衛生課)
12(金)	母子健康手帳交付 9:15~9:30 (健康管理センター) 妊婦教室(2回目) 13:30~15:30 (健康管理センター)
13(土)	
14(日)	第22回会長杯バレー大会
15(月)	敬老の日
16(火)	乳幼児と母の健康相談 13:30~15:00 (健康管理センター)
17(水)	乳児健診 13:30~14:30 (文化会館) 昭和61年5月生まれ対象 老人福祉大会 (スポーツセンター) 12:30~
18(木)	
19(金)	母子健康手帳交付 9:15~9:30 (健康管理センター) 不用犬引き取り 妊婦教室(3回目) 13:30~15:30 9:40まで (衛生課)
20(土)	
21(日)	第29回県民体育大会秋季大会 家庭の日
22(月)	
23(火)	秋分の日
24(水)	3歳児健診 13:20~14:10 (文化会館) 九州大学公開講座 昭和61年8月生まれ対象 13:30~15:00 (勤労青少年ホーム)
25(木)	
26(金)	母子健康手帳交付 9:15~9:30 不用犬引き取り 1日人間ドック (健康管理センター) 9:40まで (衛生課) 8:30~17:00
27(土)	
28(日)	スポーツ少年団相撲大会
29(月)	健康相談 受付 10:00~10:30 (春日原公民館)
30(火)	乳がん自己検診法学習会 10:00~12:00 (千歳町公民館)